

JA広報

2018 Hana 2

No.361





青葉会

料理交流親睦会

12月13日交流センターにて会員8名が参加し、『料理交流親睦会』を開催しました。

今回は会員たちで料理のアイデアを出し合い、

「パエリア」「リースサラダ」「手羽元のから揚げ」「か

ぼちゃとシメジのスープ」「ロールケーキ」の5品を作りました。

料理は分担して作りましたが、味の調整や調理工程で悩んだときは、みんなで話し合いながら料理を完成させました。

参加した会員は、完成した料理を食べながら「この料理美味しいね!」「今年のクリスマスはこのレシピを作ってみよう」と大変盛り上がっていました。

《事務局 中野係》



フレッシュミズ

料理交流親睦会

12月19日交流センターにて会員5名が参加し、『料理交流親睦会』を開催しました。

今回は「クリスマスのご馳走を作ろう!」という会員の発案で、「サーモンロール寿司」「クリスマスポテトツリー」「フライドチキン」「いちごサンタのケーキ」の4品を作りました。

みんなで協力して料理を作っていく中、フードプロセッサーが壊れていたのか中身が漏れ出てしまったり、サーモンロール寿司が丸まらないというハプニングがありました。それでもみんなで試行錯誤しながら、無事に料理を4品作りあげました。

参加した会員は「家族がこの料理を喜んで食べてくれるだろうなあ」「オードブルにこの料理を入れたい!」と声が挙がりました。

《事務局 中野係》



平成29年もありがとうございます！感謝の気持ちを込めて…。

乳製品お歳暮ギフト発送！



真心込めて包装致しました。



発送先の確認もしっかりと！

乳製品消費拡大をうたい展開してきたお歳暮ギフト事業ですが、皆様のご協力をもちまして897セットものご注文を頂きました。

組合員から親戚、友人、関連企業へと広がり乳製品消費拡大の輪も大きくなる事が出来ました。

普段の酪農業と違い、慣れない箱詰めや包装といった作業で悪戦苦闘しながらも、全員で一致団結し無事発送を終える事が出来ました。

今後とも消費拡大事業にご協力とご鞭撻の程、宜しくお願い致します。
《広報部会 須藤 宗裕》

今回は、お歳暮部会の部会長を務めた杉本聡史君に感想を聞きました！

- ・ **今年の部会の様子はどうか？**
⇒みんな積極的に活動できてスムーズだった。
- ・ **工夫したこと新しくやってみたことはありますか？**
⇒新しくやってみたことは、A Fセットの追加。
工夫したことは、ホタテセットを1 kgと500 gの2種類にしたこと。
- ・ **今年はどのギフトの注文が多かったですか？**
⇒バラエティセットの注文が多かった。また、数量限定で販売したA Fセットも完売しました。
- ・ **気をつけたことはありますか？**
⇒宛名確認を念入りに行い、詰込み作業をスムーズにできるように気をつけました。
- ・ **活動を終えての感想を一言**
⇒大変だった。

牛乳に合う料理研究！

【シーズン2】～第3回～

今回は、いろんな味のミルクラーメンに挑戦しましたのでご紹介します。

お手軽ミルクラーメンの作り方

- ①スープは牛乳を沸かし、各調味料を加えて作ります。水で作る場合は、水の量は増やした方が良いでしょう。
- ②生麺は別鍋にて、沸騰したお湯で茹でます。
- ③出来たスープは丼に移し替え、麺を入れたら完成です。具材はお好みで加えてください。

材料／2人前

- 汁
牛乳……………600ml
- 具 材
生麺……………300 g
ラーメンスープ華味
(醤油、塩、味噌)… 50 g



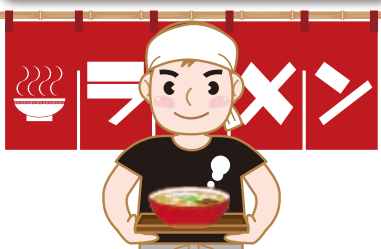
スープ 作成中



お手軽ミルクラーメン完成！

【食レポ】

牛乳のまろやかさと醤油・塩・味噌の味が活かされ、たいへん美味しかったです。特に、味噌との相性が良く、コクが増してよかったです。



北海道自給飼料改善協議会優良事例発表



パネラーとして説明する川目課長

12月7日、札幌で北海道自給飼料改善協議会優良事例発表会が開催されました。道内各地から酪農家や農協関係者など約160人が参加し、自給飼料の生産性向上に向けた取り組みを報告したり、パネルディスカッションを行ったりしました。計根別農協からは、営農部営農振興課の川目剛課長が取り組み発表を行いました。牧草地の植生やサイレージの発酵品質改善に取り組んだことにより、構成員の乳量や繁殖成績の向上、乳飼比が低下した事により収益が向上した、TMRセンターアクシスの事例を紹介しました。

《営農部 片岡係長》



確定申告会場の開設期間等のお知らせ

次のとおり確定申告会場を開設します。

■開設期間

平成30年2月16日(金)から
平成30年3月15日(木)まで

■受付時間

平日：午前9時から午後4時まで

■確定申告会場

根室税務署

2月15日(木)以前は、確定申告会場を開設しておりません。確定申告のご相談は、申告会場を開設する2月16日(金)以降にお越しください。

申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。

なお、会場の混雑状況により受付を早めに締め切ることがあります。

また申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でも問い合わせることができます。



1月7日、成人式が行われました。当JA職員からは、宮下 遥さん（購買部 資材生活課）が新成人となり、晴れ姿を見せてくれました。



中標津町出身の宮下さん

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



昨年11月21日に札幌市で開催した「JA北海道大会実践フォーラム」では、

JA北海道大会（平成27年開催）の決議事項の実践機運を高めること等を目的に、『新規担い手倍増』と『道民と食と農でつながるサポーター550万人づくりと准組合員制度』をテーマに取り上げ、JAの実践事例発表とパネルディスカッションにより、『担い手受け入れへの地域合意形成』と『准組合員との関係強化』の大切さなどを再認識する場となりました。



JAによる事例発表の様子↑

JA北海道信連



昨年11月に「食」と「農」をテーマに開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト」に参加しました。



当日は、キャンペーンチラシの配布などでJAバンク北海道や「ドローン貯金」をプレゼントしました。今後も積極的にイベント等へ参加し、JAバンクのPRを通じて、サポーターづくりに取組んで参ります。

ホクレン



道産牛乳・乳製品の消費拡大を目的に酪農家の拠出金で継続的に実施している「ミルクランド北海道」事業の一環として、東京都武蔵野市吉祥寺の商業施設「コピス吉祥寺」に期間限定ショップ「MILK LAND HOKKAIDO TOKYO」（平成29年11月15日～平成30年3月25日）を開催し、北海道酪農を広くPRしております。会場では北海道の酪農家が実際に訪れ、来場者と交流するイベントも毎月開催しています。

JA共済連北海道



2月5日から12日まで開催される「第69回さつぽろ雪まつり」7丁目会場にて、平成29年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクールの入賞作品65点を展示します。

JAとJA共済連北海道は、交通安全の大切さや交通安全に対する願いが描かれた小・中学生の皆さんの作品を通して、交通事故防止の意識づくりにつながりたいと考えています。



今年の会場の様子↑

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまい」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



●●●退職のあいさつ●●●



金融共済部 金融共済課
成戸 道典

このたび一身上の都合により12月29日を以って退職する事となりました。平成15年9月に奉職し、14年4ヶ月にわたり計根別農協に勤めさせて頂きました。金融課、審査課、共済課、経理電算課と配属となり、平成28年10月に現在の金融共済課に戻ってきました。

皆さまには在職中大変良くしていただき感謝しております。ありがとうございます。

農協職員としての役割と責任が重視され、その一員として自分なりの努力を重ねてまいりました。酪農の素晴らしさや、人とのつながりの大切さを学び、その反面酪農の厳しさと難しさを、身をもって体験いたしました。

特に入組して学んだ、皆で力を出し合い、力を合わせて今よりも豊に良くしていこうという「共存同業」「相互扶助」の精神は、業種限らず何よりも大切な事だと学びました。東日本大震災が発生した時も、被災した方々や救済活動等する人達の報道を目の当たりにし、さらに強く感じた次第です。「共存同業」「相互扶助」の精神は組合活動の根本であり、何事においても大切な道德であると思っております。

私は今まで培ってきた経験を生かし、今後も頑張っていくと思っております。

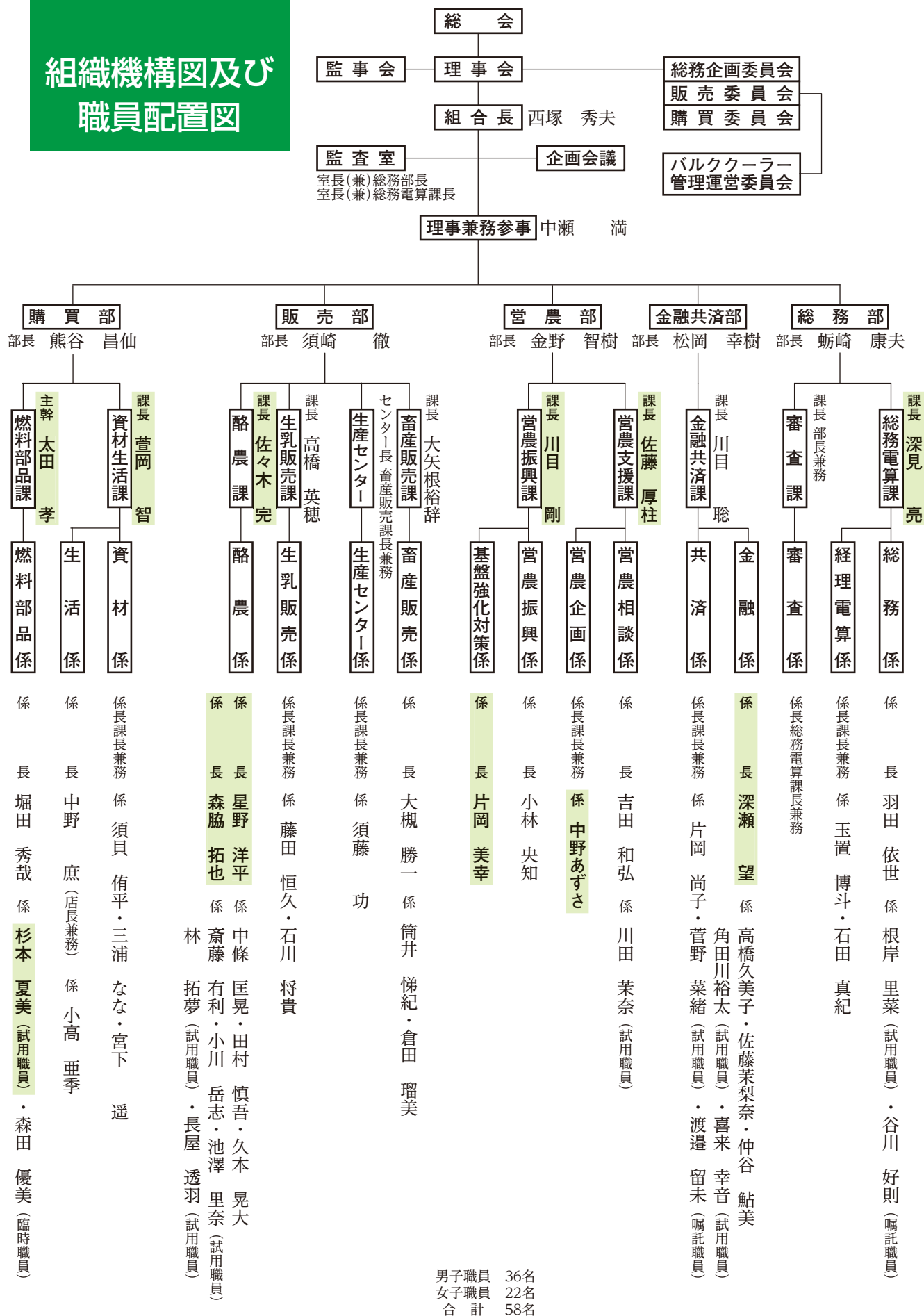
最後になりますが、昨今の農業情勢について、政治等の動きにより世の中の厳しい風当たりを受け大きな変革を求められる時代となっておりますが、皆様方の今後益々のご清栄とご健勝を祈念申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。

今月の シャッター チャンス



「あったかいんだモ〜」

組織機構図及び 職員配置図



男子職員 36名
 女子職員 22名
 合計 58名

※ 太字 は 1 月 5 日付異動及び配属

牧草地への融雪剤の散布で収量が増えました

デントコーン畑に融雪剤を散布する人が増え、融雪剤の効果を実感する機会も多くなりました。この効果を牧草地に応用できないかと考え、昨年春に融雪剤の散布試験を行いました。1枚の畑を融雪炭カル散布有区と散布無区に分け、経過を観察しました。

5月9日肥料散布



4月4日融雪炭カル散布
4月29日肥料散布



1番草収穫前と2番草収穫前に収量調査を行いました。1番草の収量調査においては、融雪炭カルを散布した区は散布しなかった区に比べて草高は約6cm高く、生草での収量は470kg/反多いことがわかりました。2番草の収量調査においても、融雪炭カルを散布した区は草高が約7cm、生草での収量は180kg/反多いという結果が出ました。春の融雪剤散布は、年間を通して牧草収量を増やすことがわかりました。この春の取り組みとして融雪剤散布はいかがですか？

○【1番草】収量調査の結果

	散布 有	散布 無	差異
草高 (cm)	104.7	98.9	+ 5.8
生草収量 (kg/10a)	2430	1960	+ 470

○【2番草】収量調査の結果

	散布 有	散布 無	差異
草高 (cm)	119.9	113.1	+ 6.8
生草収量 (kg/10a)	1620	1440	+ 180

融雪炭カル散布によるメリット

- 肥料散布時期を早める
- 早期施肥は収量を増やす
- マメ科の維持につながる
融雪「炭カル」を散布することで、土壌中へのカルシウム補給になります。また、pH矯正にもなるので、マメ科の維持につながります。
- 早期放牧
雪が早く融け、草の伸びも早くなりますので、放牧時期を早めることができる可能性があります。



フリーストール牛舎での牛の採食環境の特徴は、牛が自分で歩いて、飼槽、水槽、ベッドの間を歩き来する、ということです。この一連の移動行動が制限されると、乾物摂取量が制限されることになります。そして、寝起きしやすい快適なベッドを提供することが牛の採食意欲の低下を防ぐことにつながります。以下の3つの観点からチェックしてみましょう。

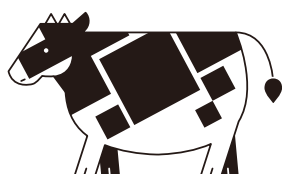
構造的なものは後で対処するのは困難です！ 建てる前、計画段階でチェックしましょう！！

構造的な注意点

すぐにできる改善点

牛の行動を妨げない

- 採食通路幅は、採食している牛の体長 + 2頭の牛が十分に余裕をもってすれ違える幅 (3.9~4.2m程度) にし、袋小路 (行き止まり) を作らない。
- 横断通路幅は飲水している牛の体長 + 2頭の牛が余裕をもってすれ違える幅 (3.3~3.6m程度) にする・横断通路の高さは、除糞作業を考慮しつつ可能な限り低く (最大20cm程度) する



- 滑らないように、目地を施工するか通路用ゴムマットを敷設する。

採食行動を観察✓こんな牛はいませんか？



飼槽幅が少ないため、ただ順番待ちしている牛はかわいそう！十分なスペース確保が難しい場合、エサの掃き寄せ回数を増やす等して、すべての牛が腹一杯食べられる様工夫しましょう。

競合を減らす

- 牛が一斉に食べられる1頭あたりの飼槽スペースを確保する。(搾乳牛では飼槽幅は最低でも60cm/頭は必要)
- 水槽はストール13~15個おきに設置する。(水面の高さは75~85cm程度。掃除しやすい構造にすること。)

- 搾乳後、パーラーから帰って来た時には、飼槽にエサがあるようにする。
- 全頭が食べはじめてから30分を目安にエサの掃き寄せをする。(食い負け牛を作らない、エサが口に届かなくなる前にエサ寄せするタイミングにする)

快適性の確保

- 休息したくなるベッドになっているか？ (何の障害もなく起き上がる動作ができますか？牛体をどこにもぶつけないで体を床面に下ろす動作ができていますか？) ストール構造、敷料の入手法については事前に良く検討すること。

- 年間を通して新鮮な空気が吸えるように、夏季は側面カーテンを全面開放し、牛舎内に風を通し、冬季も湿度を下げるために、暴風雪がない時、日中などには、なるべく開放するようにする。
- 牛床マット、暑熱対策換気扇等の導入計画は早目に検討する。

生乳販売情報

平成29年度12月末 管内農協生乳受託実績表

(kg)

農 協 名		月 計		累 計		搾乳戸数
		乳 量	前年比	乳 量	前年比	
J A 標 津 町		8,580,399	100.5	77,825,027	102.0	131
J A 中 標 津 町		10,498,060	100.8	94,768,791	98.7	168
J A け ね べ つ		7,124,833	97.7	65,942,722	98.8	139
J A 中 春 別		10,194,130	102.0	90,954,020	100.8	165
道東あさひ	西 春 別 支 所	7,742,738	105.1	68,489,224	101.7	137
	上 春 別 支 所	5,296,131	107.7	46,864,961	104.1	71
	別 海 本 所	12,571,319	100.1	114,469,555	98.5	238
	根 室 支 所	4,017,027	102.0	36,608,956	100.0	82
	小 計	29,627,215	103.0	266,432,696	100.5	528
合 計		66,024,637	101.6	595,923,256	100.3	1,131

市場情報

ホクレン根室家畜市場 一般市場 1月10日開催分

税込み

ホクレン十勝地区家畜市場 (音更町)

税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 育成	32	25	596,160	57,240	434,462	69,235
乳牛・ホル 初任	20	18	788,400	432,000	629,040	31,049
乳牛・ホル 経産	17	17	602,640	223,560	358,115	37,748
乳牛・ホル・無経産	8	4	486,000	303,480	386,910	
肉素・黒毛和種・メス	1	1	380,160	380,160	380,160	
肉素・黒毛和種・オス	2	2	487,080	475,200	481,140	
肉素・黒毛和種・去						
肉素・乳用交雑・メス	2	2	238,680	81,000	159,840	
肉素・乳用交雑・オス						
肉素・ホル中犢・メス	5	5	181,440	3,240	67,608	
肉素・ホル中犢・オス	5	5	74,520	3,240	21,384	
肉素・ホル中犢・去						
肉素・ホル・メス	18	15	239,760	38,880	176,904	-51,225
肉素・その他・去	1	1	235,440	235,440	235,440	
初生・黒毛和種・メス	14	13	560,520	345,600	475,865	25,334
初生・黒毛和種・オス	22	18	696,600	443,880	555,900	82,449
初生・乳用交雑・メス	169	169	238,680	3,240	141,129	-4,735
初生・乳用交雑・オス	179	178	349,920	10,800	252,969	21,529
初生・ホル・オス	182	180	205,200	1,080	100,332	-717
初生・ホル乳用・メス	16	16	313,200	185,760	253,463	-15,682
初生・異性双児・メス	11	11	96,120	8,640	62,935	21,295
初生・その他・メス						
初生・その他・オス	2	2	33,480	21,600	27,540	14,580
廃用黒毛和種	1	1	379,080	379,080	379,080	241,200
廃用・ホル	133	133	273,240	19,440	138,061	17,149
廃用・その他	2	2	76,680	21,600	49,140	-72,180

肉牛 (和牛) 市場 1月18日開催分

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
肉牛・黒毛 メス	203	191	928,800	222,480	617,495	-36,702
肉牛・黒毛 メスET	185	173	1,138,320	468,720	726,137	29,224
肉牛・黒毛 メス計	388	364	1,138,320	222,480	717,556	2,064
肉牛・黒毛 オス						
肉牛・黒毛 去勢	279	261	1,177,200	435,240	734,097	-12,888
肉牛・黒毛 去勢ET	299	275	1,203,120	663,120	825,323	18,897
肉牛・黒毛 去勢計	578	536	1,203,120	435,240	835,694	12,885
肉素・肉専用種 去勢						
繁殖・黒毛	25	22	1,033,560	92,880	565,135	15,022
廃用・黒毛	56	56	603,720	110,160	304,039	69,120

計根別農協乳牛頭数・肉用牛頭数

1月1日現在

乳 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
未 経 産 1 2 ヶ 月 未 満	3,471	15
未 経 産 1 2 ヶ 月 以 上	4,185	-30
そ の 他 の 未 経 産	57	1
計	7,713	-14
経 産 牛 (ホ ル)	9,978	8
そ の 他 の 経 産 牛	45	1
計	10,023	9
合 計	17,736	-5

肉 用 種 (区分)	頭 数	先月との差
黒 毛 和 種 メ ス	556	39
黒 毛 和 種 オ ス	49	3
計	605	42
F 1 (交 雑 種) メ ス		
F 1 (交 雑 種) オ ス		
計		
合 計	605	42
総 合 計	18,341	37

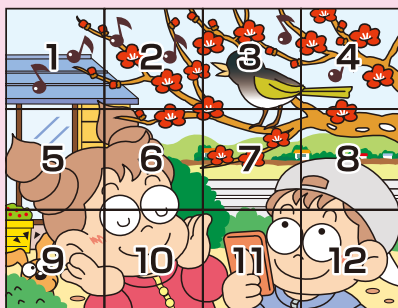
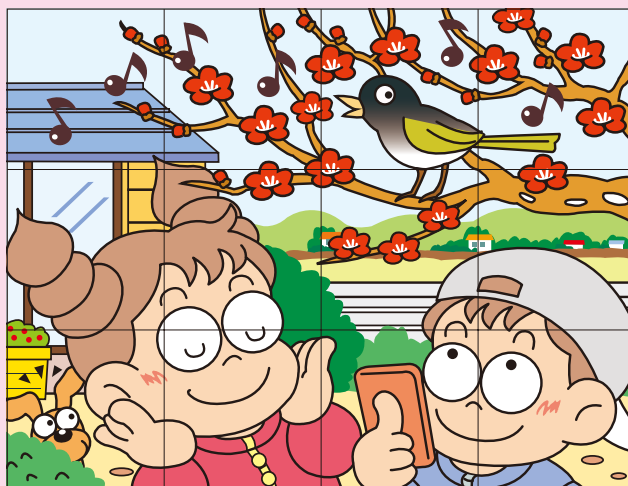
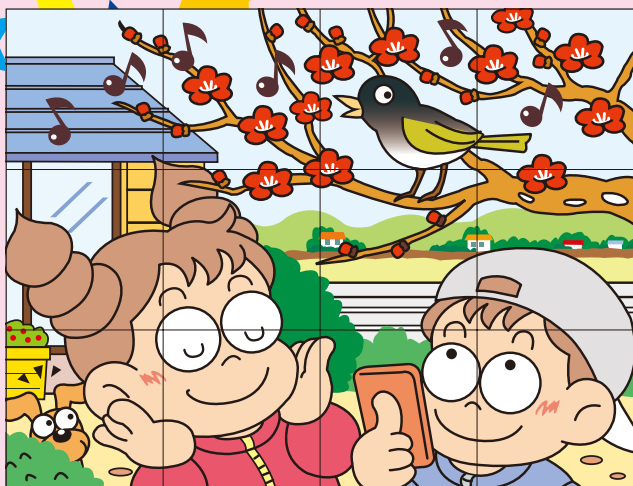
ホクレン根室家畜市場 乳牛市場 (セール) 1月18日開催分 税込み

畜 種	出場	成立	最 高	最 低	平 均	先月との差
乳牛・ホル 初妊	364	350	1,077,840	344,520	865,469	102,813
乳牛・ホル初妊ET	45	44	1,205,280	702,000	995,048	59,442
乳牛・ホ無 初妊	8	7	801,360	592,920	698,914	32,554
乳牛・ホル 経産牛	2	2	550,800	412,560	481,680	-6,480
その他の乳用種	1	1	540,000	540,000	540,000	
合 計	420	404	1,205,280	344,520	716,222	3,027

計根別農協(ホクチクファーム) 初生トク *a単価 1月22日現在 2,400円/kg

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所入り口に設置している投書箱へ。または、営農企画課までFAX(78-2048)をお願いします。

《締め切り》平成30年2月20日まで
当選者の発表は「けねべつ」3月号誌上

まちがいさがし1月号の答え

1 6 7 11 12

抽選の結果右記の方が当選いたしました。
プレゼントを営農企画係でお受け取り下さい。

野村 真一さん
田中 茂子さん
根岸 榮子さん
河合きくえさん
小林 誉子さん

きりとり線

まちがいさがし 2月号の答え

--	--	--	--	--

住 所

氏 名

T E L

「つばやくべえ」へ投稿する

(ペンネーム

)

つばやくべえ～



■ナマハゲ

よっぱらいのナマハゲがきて大泣きしてしがみついていた将ちゃん。泣いても可愛いよ。
(ペンネーム なかよしさん)



■今年の目標

今年も宜しくお願い致します。何事も前向きで取り組んでいきたいと思っております。自分に与えられたものを、大切にしていきたい!!
(ペンネーム T.Sさん)

■安全第一

牛舎の行き帰り、毎回すべります! 皆様も転倒にはお気を付け下さい。
(ペンネーム 匿名さん)

今月の義を見てせざるは勇無きなり

平成30年もあっという間に1ヶ月が経ち、早いもので2月となりました。つい先日、お正月に餅を食べていたのに、時が経つのは早いですね…。

皆様は平成30年のスタートは気持ち良く切れましたか? 中には、この1ヶ月悪いことばかり起きたり、結果が出ず、自分のことを悲観している方もいらっしゃるのでしょうか? 「こんなに色々やっているのに何で周りの人より不幸なんだろう…。」

「私はこんなにやっているのに、何であの人の方が評価されるんだろう…。」

周りの人が良く見えたり、自分の置かれている環境が悪いんじゃないかな? 「準備を怠るものには、チャンスは決して訪れない。」

フランスの細菌学者であり、近代細菌学の開祖といわれているルイ・パスツールの言葉です。

他人と比べる必要はないですが、皆様の周りの人が楽をして良い結果を出していたとするなら、それは多分、あなたより陰で活動していたり、努力をしているのだと思います。

もし、自分の環境を悲観したり、周りの人が良く見えるのであれば、今まで以上、周りの人以上に準備や活動に励もう! と意識を高く持つてはいかがでしょうか。

最後に、もう一つルイ・パスツールの言葉ですが、「私が目標を達成できた秘訣は、絶対に諦めないことだ。」

どのような困難に当たろうとも、最後まであきらめず、覚悟をもって活動し、反対に周りから羨まれるような存在になっていきましょう!

きりとり線

この写真を見て一句!



先月のお題『冬山』でした。

白銀の 新しき年

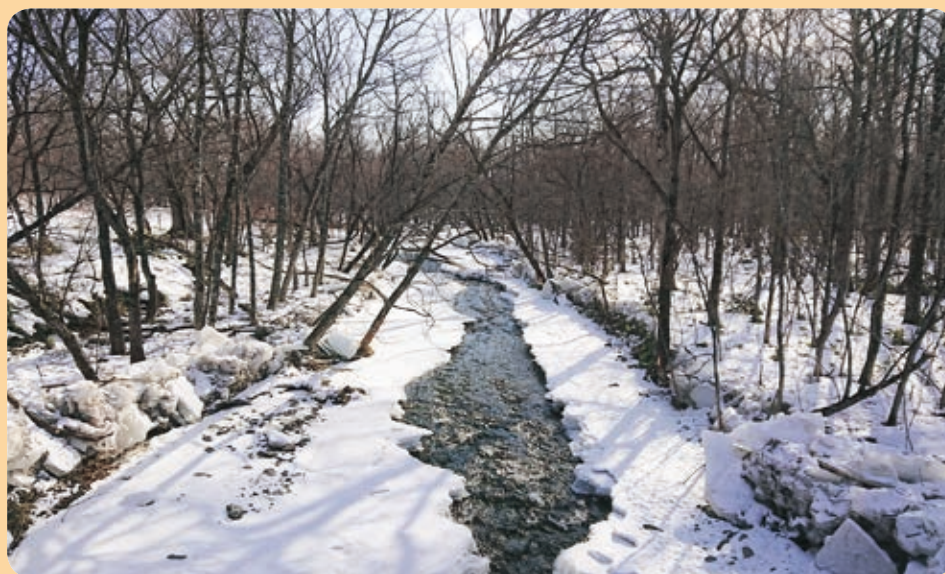
輝けり

(なかよしさんの作品)

朝日受け 山並高く

白と青

(大成SKさんの作品)



今月のお題『冬の川』です。皆様の作品お待ちしております。
(2月20日締切) 営農部までFAXまたはつぶやくベーで

■ 例 文 ■

川の音に 溶け込む雪の 笑い声

(ポタンインコさんの作品)

